

鹿児島県漁海況週報

平成30年3月22日発行(3月15日～3月21日)
第2747報【旧暦：1月28日～2月4日/月齢27.2～2.6/潮汐：中潮～中潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、3月21日現在、中之島の南3.8マイル付近にあり、離岸している。

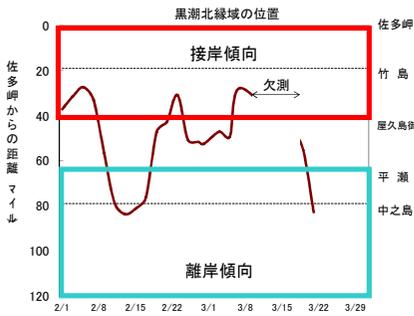
○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、3月21日現在、30マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、甌海峡で2.1℃降温した。その他の海域は先週が欠測のため比較できず。

平年比較では、屋久島御崎で“著しく低め”、中之島、笠利崎で“やや高め”、黒潮流域で“かなり高め”、その他の海域で“平年並”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	23.6	-	+1.0	かなり高め
鹿児島	17.1	-	+0.4	平年並
佐多岬	17.9	-	-0.3	平年並
竹島	20.0	-	+0.2	平年並
屋久島御崎	18.5	-	-2.4	著しく低め
中之島	22.6	-	+0.5	やや高め
笠利崎	21.7	-	+0.5	やや高め
与路島	21.0	-	+0.0	平年並
与論	21.3	-	+0.1	平年並
甌海峡	17.1	-2.1	-0.2	平年並

鹿児島～那覇定期客船観測は3/21-22
串木野～甌定期客船観測は3/22

【漁況】

○定置網

甌島海域では、週計でメジナ(0.5～1.5kg)が150kgの入網。西薩南部海域では、ブリ(4～7kg)が1500～1800尾/日、ブリ(1.2～1.5kg)が1日のみ1トンの入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、マジン(70～300g)が1.2～1.3トン/日、チウオ(1～1.5kg)が0.5～2.2トン/日、イシダイ(1.5～1.8kg)が1日のみ300尾の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計でマジン(100～700g)が150kg、ヘダイ(1kg前後)が150kg、チウオ(600～700g)が50kgの入網。大隅半島東部海域では、週計で39箱がブリ、マジン小、サハ類中主体に160トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でブリ、ニホ類、マダイ主体に34.9トンの入網。

○キビナゴ刺網

甌島海域では、3～5箱/隻・日の漁。西薩南部海域では、5～15箱/隻・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計で70箱の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

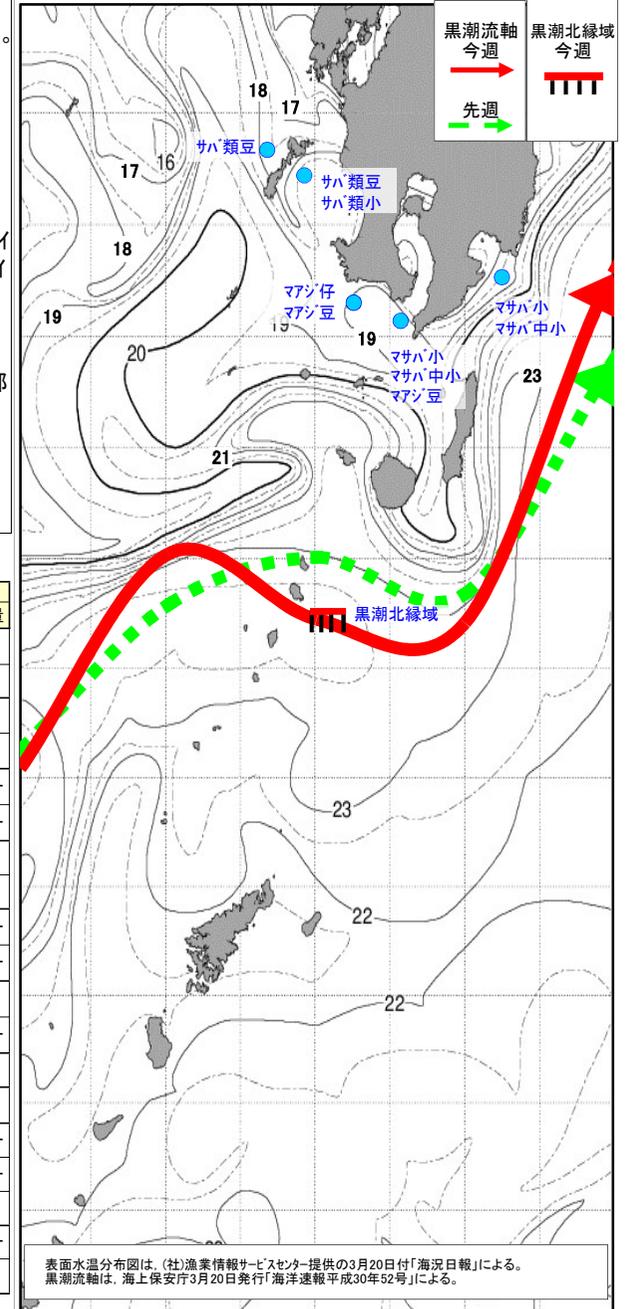
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2697報)					
						1日1統	前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量	
旋網	阿久根	大	0	—	—	—	2	104	1	79	
		中	9	77	甌東 枕崎沖 甌西	サハ類豆44 マジン仔23 サハ類小13	8.6	11	276	13	170
	枕崎	大	5	497	志布志沖	マサハ小81 マサハ中小17	99.4	8	645	6	392
		中	16	410	立目崎沖 枕崎沖	マサハ小46 マサハ中小11 マジン豆11	25.6	13	336	20	503
	内之浦	中	0	—	—	—	—	0	—	0	—
	山川	中	0	—	—	—	—	0	—	0	—
計	大	5	497	—	—	99.4	10	749	7	471	
	中	25	487	—	—	19.5	24	612	33	673	
東海旋網	阿久根	0	—	—	—	—	0	—	0	—	
	枕崎	0	—	—	—	—	0	—	0	—	
棒受網	阿久根	26	28	阿久根沖 長島	カクタイワシ97	1.1	33	46	30	52	
	内之浦	0	—	—	—	—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	39	160	—	ブリ60 マジン小24 サハ類中9	4.1	48	100	49	39	
刺網	阿久根	30	2	甌 川内沖 長島	キビナゴ100	0.1	13	1	14	1	
カツオ竿釣	枕崎	大	0	—	—	—	0	—	0	—	
		小	0	—	—	—	—	0	—	0	—
	海旋	0	—	—	—	—	—	1	174	1	198
		—	—	—	—	—	—	—	0	—	0
海外旋網	山川	中	0	—	—	—	0	—	0	—	
	海旋	3	1139	—	カツオ小83 キハダ9 カツオ中6	379.7	3	1763	2	950	

○トビウオロープ曳網

種子島海域では、大トビを170～520箱/統・日の漁。屋久島海域では、大トビを31～260箱/統・日の漁。

○その他

甌島海域では、一本釣りでマダイ(1～8kg)を週計で640kgの漁。西薩海域では、底曳網でツキヒカイ(70～80g)を150～200kg/隻・日の漁。ごち網でマダイ(2～3kg)を50～70kg/隻・日の漁。延縄でキダイ(300g)を30kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、ごち網でマダイ(0.8～8kg)を1日のみ62尾/隻の漁。一本釣りでヘダイ(1～1.5kg)を5～30尾/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でハモ(0.2～2.3kg)を120kg/隻・日、ヒラメ(0.6～2.1kg)を20kg/隻・日の漁。刺網でヤマトカマス(100～200g)を1日のみ140kg/隻・日の漁。奄美南部海域では、旗流しの2～3日操業でソデイカ(胴体のみ11kg)を0.1～1トン/隻の漁。一本釣りでチウオ(1kg)を週計で100kgの漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の3月20日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁3月20日発行「海洋通報平成30年52号」による。